

市民総参加のまちづくり 令和5年度の取組状況



Voice of A0HS（高校生まちづくり会議）が制作したモニュメント

■目次■

- ・ 審議会の開催状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 ページ
- ・ 令和5年度の取組状況 ～まとめ～ ・・・・・・・・・・・・ 4 ページ
- ・ 子ども会議の開催状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 ページ
- ・ 意見提出手続（パブリックコメント）の実施状況・・・・ 6 ページ
- ・ 市民総参加による事業の実施状況・・・・・・・・・・・・ 8 ページ
- ・ その他の取組状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22 ページ

【発行】岡谷市 企画政策部

地域創生推進課

電 話 (0266) 23-4811

F A X (0266) 23-5022

e-mail sousei@city.okaya.lg.jp

◆審議会（法令又は条例に基づく附属機関）の開催状況（開催回数の「0」は委員の委嘱を行っているが会議を開催していない。「-」は委員の委嘱を行っていない）

令和6年3月31日現在

名称	所管課	根拠法令		市の設置条例・規則等	概要	委員数					公開		開催回数		
		名称	設置義務			男	女	合計	うち公募	女性比率	会議	会議録	R03	R04	R05
岡谷市基本構想審議会	企画課	なし	×	岡谷市総合計画の策定に関する条例	基本構想・基本計画に関する審議	14	5	19	3	26.3%	●	●	2	2	8
岡谷市デジタル化推進懇話会	企画課	なし	×	岡谷市デジタル・トランスフォーメーション推進に関する規則	デジタル・トランスフォーメーションの推進に関する施策に関する意見・提言	-	-	0	-	-	●	×	0	0	0
岡谷市行政改革審議会	企画課	なし	×	岡谷市行政改革審議会条例	行政改革の推進に関する重要事項の調査・審議	9	4	13	3	30.8%	●	●	2	1	6
岡谷市公の施設指定管理者選定等審議会	企画課	なし	×	岡谷市公の施設の指定管理者の指定の 手続等に関する条例	指定管理者の選定に関する審議及び管理運営に対する検証・助言	3	2	5	-	40.0%	一部 ×	一部 ×	3	3	5
岡谷市男女共同参画審議会	地域創生推進課	なし	×	岡谷市男女共同参画条例	男女共同参画に関する基本的かつ重要事項の調査・審議	7	7	14	2	50.0%	●	●	1	2	2
岡谷市住居表示審議会	総務課	なし	×	岡谷市住居表示審議会条例	住居表示整備に関する調査・審議	-	-	0	-	-	●	×	-	-	0
岡谷市特別職報酬等審議会	総務課	なし	×	岡谷市特別職報酬等審議会条例	議員報酬額・理事者給与額に関する審議	-	-	0	-	-	×	×	-	-	0
岡谷市公務災害補償等認定委員会	総務課		×	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例	非常勤職員の公務災害の認定に対する意見・助言	2	3	5	-	60.0%	●	×	1	1	1
岡谷市公務災害補償等審査会	総務課	地方公務員災害補償法第70条	×	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例	非常勤職員の公務災害の認定等に関する不服申立に関する審査	-	-	0	-	-	×	×	-	-	0
岡谷市情報公開・個人情報保護審査会	総務課	行政不服審査法	×	岡谷市情報公開条例	公文書及び個人情報の開示決定等に関する審査請求についての調査審議 情報公開制度に対する建議	3	2	5	-	40.0%	×	×	0	1	0
岡谷市退職手当審査会	総務課	なし	×	岡谷市職員の退職手当に関する条例	職員の退職手当の支給制限に関する調査審議	-	-	0	-	-	×	×	-	-	0
岡谷市賞じゅつ金等審査委員会	消防課	なし	×	岡谷市消防賞じゅつ金及び殉職者特別賞じゅつ金条例	賞じゅつ金・殉職者特別賞じゅつ金の授与に関する審査	4	2	6	-	33.3%	●	×	0	0	0
岡谷市防災会議	危機管理室	災害対策基本法第16条	●	岡谷市防災会議条例	地域防災計画の作成・実施推進、市内の災害に関する情報収集、水防に係る重要事項の調査・審議	25	5	30	-	16.7%	●	×	2	1	1
岡谷市国民保護協議会	危機管理室	武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律第39条	●	岡谷市国民保護協議会条例	国民保護措置に関する重要事項の審議	25	5	30	-	16.7%	●	×	1	1	1
岡谷市国民健康保険運営協議会	医療保険課	国民健康保険法第11条	●	岡谷市国民健康保険条例、岡谷市国民健康保険運営協議会規則	国民健康保険事業の運営に関する重要事項の審議	7	4	11	-	36.4%	●	●	4	2	4
岡谷市環境審議会	環境課	環境基本法第44条	×	岡谷市環境基本条例	環境保全に関する基本的事項の調査・審議	9	6	15	4	40.0%	●	×	3	3	3

名称	所管課	根拠法令		市の設置条例・規則等	概要	委員数					公開		開催回数		
		名称	設置義務			男	女	合計	うち公募	女性比率	会議	会議録	R03	R04	R05
岡谷市人権擁護審議会	社会福祉課	なし	×	岡谷市人権擁護に関する条例	人権擁護に関する施策の調査・審議	7	1	8	-	12.5%	●	-	1	1	1
岡谷市地域福祉支援会議	社会福祉課	なし	×	岡谷市地域福祉支援会議設置要綱	各種福祉計画等に関する施策の点検・評価・策定	15	6	21	2	28.6%	●	●	1	2	2
岡谷市福祉委員	社会福祉課	なし	×	岡谷市福祉委員に関する規則	市・福祉事務所が行う業務に関する調査、事務執行への協力	63	77	140	-	55.0%	-	-	-	0	-
岡谷市福祉有償運送運営協議会	社会福祉課	道路運送法第79条の2、道路運送法施行規則	●	岡谷市福祉有償運送運営協議会設置要綱	福祉有償運送の必要性・旅客から收受する対価・サービス内容等の協議	6	1	7	-	14.3%	●	×	0	1	0
岡谷市民生委員推薦会	社会福祉課	民生委員法第5条～第8条	●	岡谷市民生委員推薦会規則	民生委員の推薦	13	1	14	-	7.1%	●	×	1	2	0
岡谷市災害弔慰金支給審査会	社会福祉課	災害弔慰金の支給等に関する法律第18条	×	岡谷市災害弔慰金の支給等に関する条例	市長の諮問に応じ、災害弔慰金及び災害障害見舞金の支給に関する事項の調査審議	-	-	0	-	-	×	×	-	-	0
岡谷市介護相談員	介護福祉課	なし	×	岡谷市介護相談専門員設置要綱	介護サービス利用者の相談対応、介護サービスの現状把握、関係機関との連絡	5	12	17	17	70.6%	●	×	5	4	4
岡谷市老人ホーム入所判定委員	介護福祉課	老人福祉法第11条	●	岡谷市老人ホーム入所判定実施要綱	老人ホームへの新規入所者の措置の要否・措置継続の要否	4	2	6	-	33.3%	×	×	3	4	10
岡谷市在宅医療介護連携検討委員会	介護福祉課	介護保険法第115条の45第2項第4号	×	岡谷市在宅医療介護連携推進検討委員会	包括的かつ継続的な在宅医療及び在宅介護を提供する体制の構築に係る方針等の検討	22	20	42		47.6%	×	×	6	7	8
岡谷市認知症初期集中支援チーム会議	介護福祉課	介護保険法第115号の45第2項第6号	●	岡谷市認知症初期集中支援チーム設置要綱	訪問支援対象者及びその家族に対し認知症に係る初期支援を包括的かつ集中的に行い、自立支援をサポートする	5	5	10		50.0%	×	×	0	2	3
岡谷市要保護児童対策地域協議会	子ども課	児童福祉法第25条の2	●(努力)	岡谷市要保護児童対策地域協議会設置要綱	要保護児童等の早期発見・保護・支援、啓発、情報交換、関係機関との連絡調整	7	7	14	-	50.0%	×	×	1	1	1
岡谷市子ども・子育て支援審議会	子ども課	子ども・子育て支援法第72条第1項	●(努力)	岡谷市子ども・子育て支援審議会条例	法72条第1項各号の事務のほか、子育て支援施策全般	7	8	15	1	53.3%	●	●	2	6	2
岡谷市健康づくり推進協議会	健康推進課	なし	×	岡谷市健康づくり推進協議会設置要綱	健康づくり事業の推進、保健予防の普及・啓発、地域包括医療の推進	11	5	16	-	31.3%	●	×	0	1	2
岡谷市工業活性化会議	工業振興課	なし	×	岡谷市工業活性化会議設置要綱	岡谷市工業活性化計画の進捗状況、達成度等の評価及び検証、工業振興施策の提言	14	2	16	2	12.5%	●	×	2	2	4
岡谷市勤労青少年ホーム運営審議会	工業振興課	なし	×	岡谷市勤労青少年ホーム運営審議会条例	岡谷市勤労青少年ホームの運営に関する重要事項の調査・審議	4	1	5	0	20.0%	●	×	0	0	0
岡谷市地域公共交通活性化協議会	商業観光課	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律第6条	×	岡谷市地域公共交通活性化協議会規約	地域公共交通総合連携計画の作成及び実施に関する調整	15	3	18	-	16.7%	●	●	4	4	6
岡谷市商業活性化会議	商業観光課		×	岡谷市商業活性化会議設置要綱	岡谷市商業活性化計画の策定及び計画的な推進	11	4	15	-	26.7%	●一部	×	2	2	6
岡谷市都市計画審議会	都市計画課	都市計画法第77条の2第1項	×	岡谷市都市計画審議会条例	都市計画法による権限に基づく事項・都市計画に関する事項の調査・審議	11	4	15	2	26.7%	●	×	0	3	0

名 称	所管課	根拠法令		市の設置条例・規則等	概要	委員数					公開		開催回数		
		名称	設置義務			男	女	合計	うち公募	女性比率	会議	会議録	R03	R04	R05
岡谷市空家等対策協議会	都市計画課	空家等対策の推進に関する特別措置法	×	岡谷市空家等対策協議会要綱	空家等対策計画の作成、変更、実施に関する協議	12	0	12	0	0.0%	●	×	1	2	2
塚間川流域総合治水対策会議	土木課	国土交通省「100mm/h 安心プラン」実施要綱	●	塚間川流域総合治水対策会議規約	「100mm/h 安心プラン」の実施状況を確認し、実施効果についての評価等をおこなう。	23	0	23	0	0.0%	×	●	1	1	1
岡谷市上下水道事業運営審議会	水道課	なし	×	岡谷市上下水道事業運営審議会条例	上下水道事業の運営、経営に関する審議	4	4	8	2	50.0%	一部 ×	一部 ×	1	2	1
岡谷市就学支援委員会	教育総務課	なし	×	岡谷市就学支援委員会条例	障がい等で特別な支援を必要とする児童生徒等の就学及び教育支援	8	6	14	-	42.9%	×	×	6	6	6
岡谷市学校給食審議委員会	教育総務課	なし	×	岡谷市学校給食審議委員会設置要綱	学校給食に関する事項の検討・決定	-	-	-	-	-	×	×	1	1	1
岡谷市いじめ問題対策連絡協議会	教育総務課	いじめ防止対策推進法	×	岡谷市いじめ問題対策連絡協議会条例	いじめ防止等に関する機関及び団体相互の連絡調整、当該機関及び団体の連携の推進のために必要な事項を協議	8	5	13	-	38.5%	×	×	2	2	2
岡谷市いじめ問題対策調査委員会	教育総務課	いじめ防止対策推進法	×	岡谷市いじめ問題対策連絡協議会条例	いじめ防止等のための対策を実効的に行うための調査研究、重大事態にかかる事実関係の調査審議	3	2	5	-	40.0%	●	×	1	1	1
岡谷市社会教育委員	生涯学習課	社会教育法第15条	×	岡谷市社会教育委員設置条例	社会教育に関する諸計画の立案、必要な研究・調査、教育委員会への意見提言、関係者への助言	6	4	10	0	40.0%	●	×	7	7	8
岡谷市文化財保護審議会	生涯学習課	文化財保護法第190条	×	岡谷市文化財保護条例	指定文化財の保存・活用に関する重要事項の調査・審議	5	1	6	-	16.7%	●	●	1	1	1
岡谷市青少年問題協議会	生涯学習課	地方青少年問題協議会法第1条	×	岡谷市青少年問題協議会条例	青少年の指導・育成・保護・矯正に関する重要事項の調査・審議・関係団体との連絡調整	19	7	26	0	26.9%	●	×	0	1	1
岡谷市少年愛護協議会	生涯学習課	なし	×	岡谷市少年愛護センター設置要綱	センターの適正かつ円滑な運営を図り、合理的な活動実施に必要な業務計画等を協議	27	1	28	0	3.6%	●	×	1	3	3
岡谷市子ども読書活動推進会議	生涯学習課(図書館)	なし	×	岡谷市子ども読書活動推進会議設置要綱	岡谷市読書活動推進計画に基づき、子どもの読書活動を推進する	5	9	14	-	64.3%	●	×	1	1	5
岡谷市スポーツ推進委員	スポーツ振興課	スポーツ基本法	●	岡谷市スポーツ推進委員に関する規則	スポーツの推進にかかる体制の整備を図るための連絡調整やスポーツの指導及び助言を行う。	8	5	13	0	38.5%	●	●	0	12	12

■ 市民総参加のまちづくり 令和5年度の取組状況 ～まとめ～

取組み	取組みの内容	開催状況等
【調査票①】 市民懇話会等の開催状況	「審議会」に記載されていない、知識経験者などからの意見を目的とする各種会議	0 件
【調査票②】 子ども会議の開催状況	小中学生がまちづくりについて意見・提言を発表する場として開催する会議等	1 事業
【調査票③】 意見提出手続き(パブリックコメント)の実施状況	「岡谷市意見提出手続実施要綱」に基づき、市の基本的な施策を定める計画の策定時や、市民に義務を課したり権利を制限したりする内容の条例制定時等に、その案を市民に公表し意見を聴取するもの	10 件
【調査票④】 生涯学習の機会の活用状況	「市民総参加のまちづくり」をテーマに行なった講演会や講座等	0 事業
【調査票⑤】 市民総参加による事業の実施状況	市民の皆さんと市との協働による事業等	44 事業
【調査票⑥】 その他の取組状況	調査票①～⑤以外で、「市民総参加のまちづくり」に関する取組事項	10 事業

【評価】

取り組んだ事業数は、令和4年度 67 事業に対して、令和5年度 65 事業となった。

第5次岡谷市総合計画 後期基本計画をはじめとする各種計画の策定にあたりパブリックコメントが実施され、市民からより良い市政にしていくための意見が寄せられた。また、事業の継続に向け各種取組みを行い、市民のまちづくりへの参加意識のさらなる高揚に繋げることができた。

以上のことから、令和5年度の取組みは、市民総参加のまちづくりを推進する上で効果があったと評価する。

◆調査票② 子ども会議の開催状況

会議等名称	開催日、会場	主な参加者	会議の内容等	担当課
Voice of AOKS (高校生まちづくり会議)	令和5年7月24日～ 令和6年3月19日 計18回	岡谷南高等学校 岡谷東高等学校 岡谷工業高等学校 延べ参加者数：113人	市内3高等学校の有志による高校生まちづくり会議を開催し、 高校生発案によるまちづくりに取り組んだ。 【主な実施内容】 ・SNSによる情報発信 ・テイクアウト事業所誘致 ・イルミネーション装飾 ・フォットスポット モニュメント制作 ・高校生団体オンライン交流会への参加	地域創生推進課

◆調査表③ 意見提出手続（パブリックコメント）の実施状況

対象とした事案名	実施(公表)期間	公表場所等	意見等提出件数	対応状況等	担当課
第5次岡谷市総合計画後期基本計画	令和5年11月2日～ 令和5年11月30日	・市ホームページ ・市役所情報公開コーナー ・3支所（湊、川岸、長地） ・イルフプラザ出張所	8件	第5次岡谷市総合計画後期基本計画の策定にあたり、参考にした。 第5次岡谷市総合計画後期基本計画の附属資料として、提出意見及び提出意見に対する市の考え方を掲載し、公表した。	企画課
第2次岡谷市行政改革プログラム	令和5年11月7日～ 令和5年12月5日	・市ホームページ ・市役所情報公開コーナー ・3支所（湊、川岸、長地） ・イルフプラザ出張所	なし		企画課
岡谷市DX推進計画	令和6年1月15日～ 令和6年2月14日	・市ホームページ ・市役所情報公開コーナー ・3支所（湊、川岸、長地） ・イルフプラザ出張所	なし		企画課
岡谷市国土強靱化地域計画（第2期）	令和5年12月20日～ 令和6年1月15日	・市ホームページ ・市役所情報公開コーナー ・3支所（湊、川岸、長地） ・イルフプラザ出張所	4件	岡谷市国土強靱化地域計画（第2期）の策定にあたり参考とした。	危機管理室
第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画	令和5年11月7日～ 令和5年12月5日	・市ホームページ ・市役所情報公開コーナー ・3支所（湊、川岸、長地） ・イルフプラザ出張所	1件	第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画の策定にあたり、参考にした。	社会福祉課

◆調査表③ 意見提出手続（パブリックコメント）の実施状況

対象とした事案名	実施(公表)期間	公表場所等	意見等提出件数	対応状況等	担当課
第10次高齢者福祉計画	令和5年12月14日～ 令和5年12月28日	・市ホームページ ・市役所情報公開コーナー ・3支所（湊、川岸、長地） ・イルフプラザ出張所	1件	第10次高齢者福祉計画の策定にあたり、参考にした。	介護福祉課
第7期障がい福祉計画・ 第3期障がい児福祉計画	令和5年11月7日～ 令和5年12月5日	・市ホームページ ・市役所情報公開コーナー ・3支所（湊、川岸、長地） ・イルフプラザ出張所	1件	第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画の策定にあたり、参考にした。	社会福祉課
岡谷市工業活性化計画 (2024年度～2028年度)	令和5年12月27日～ 令和6年1月16日	・市ホームページ ・市役所情報公開コーナー ・3支所（湊、川岸、長地） ・イルフプラザ出張所	無し		工業振興課
岡谷市魅力と活力ある学校づくり推進プラン(案)	令和6年1月11日～ 令和6年1月31日	・市ホームページ ・市役所情報公開コーナー ・3支所（湊、川岸、長地） ・イルフプラザ出張所	1件	岡谷市魅力と活力ある学校づくり推進プランの策定にあたり、参考にした。	教育総務課
第4次岡谷市子ども読書活動推進計画	令和6年1月12日～ 令和6年1月31日	・市ホームページ ・市役所情報公開コーナー ・3支所（湊、川岸、長地） ・イルフプラザ出張所 ・岡谷図書館窓口	2件	第4次岡谷市子ども読書活動推進計画の策定にあたり、参考にした。	生涯学習課 (図書館)

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和5年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
男女共同参画週間 パネル展	男女共同参画に関する意識啓発を図るため、「男女共同参画週間」において、「男女共同参画推進市民の会」との協働により、パネル展示とポケットティッシュの配布を行った。 期間：令和5年6月23日～6月29日 場所：イルフプラザ1階中央通路	継続実施	引き続き、市民の皆さんにも協力いただきながら、女共同参画に関する意識を深めてもらう。	地域創生推進課
「広報おかや」等での取材・出演協力	「広報おかや」や「シルキーチャンネル」等において、記事内容の取材や番組出演に協力いただいた。	継続実施	市政への理解と関心を深めていただくよう引き続き、積極的な市民参加をお願いしていく。	秘書広報課
大規模災害時における自主自衛消防活動	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度 消防団の出動状況 火災 8件、風水害 1件、演習訓練 117件、広報指導 15件、警防調査 119件、特別警戒 25件、捜索 0件、その他 175件 合計 460件 自主防災組織、防火クラブ、自衛消防隊、企業等へ出向いての消防訓練指導 4件 	継続実施	大規模な自然災害においては、同時多発する災害や被災地区の孤立等により消防力の低下が考えられる。そのため岡谷市消防団装備の充実による災害対応力の強化、各地域における自主防災組織、防火クラブ、自衛消防隊の指導育成が一層重要である。併せて市民一人ひとりに常に主体的な防災意識を持っていただけるよう、更に広報・訓練指導の機会を増やしていく。	消防課
交通安全街頭指導	<ul style="list-style-type: none"> 登下校時における通園・通学路や交差点での子ども達の安全を図るため、岡谷警察署、岡谷交通安全協会、岡谷市交通指導員、地域の関係機関と連携し、街頭指導及びパトロール活動を随時実施した。 市内の交通安全を図るため、岡谷警察署や岡谷交通安全協会、地域の関係機関と連携し、毎月の無事故無違反デー及び交通安全運動中等、街頭指導を随時実施した。 	継続実施	引き続き、岡谷警察署、岡谷交通安全協会等の関係機関及び交通安全親の会、小中学校PTA、地域の皆さんに交差点、横断歩道付近等で街頭指導の協力をお願いする。 また、夜間における歩行者の交通事故防止を図るため、夜間反射材の利用促進を図るとともに、自転車用ヘルメットの着用に向けた啓発活動を実施する。	市民生活課

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和5年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
	<p>・自転車利用者の安全を図るため、市内に在住する16歳から18歳までの高校生等及び65歳以上の市民を対象とした自転車用ヘルメット購入費用の一部を支援する補助制度を創設するとともに、着用に向けた啓発活動を実施した。</p>			
<p>「2050年 岡谷市ゼロカーボンシティ宣言」発出に伴う取り組み</p>	<p>「2050年 岡谷市ゼロカーボンシティ宣言」の実現を目指すため、ゼロカーボン普及啓発事業、おかやエコフェスタなど、様々な形での周知に取り組み、カーボンニュートラルの実現に向けた意識の高揚を図った。 環境市民会議おかやと連携し、「ゼロカーボンシティロゴマーク」の募集を行い、目標達成に向けた活動のシンボルとなるロゴマークを決定した。</p>	<p>継続実施</p>	<p>2050年カーボンニュートラルを実現するため、「第2次岡谷市地球温暖化対策実行計画」に基づき、周知・啓発に努めるとともに、市民・事業者・行政が連携・協力し、引き続き「ゼロカーボン普及啓発事業」などの各種事業を推進する。</p>	<p>環境課</p>
<p>環境保全の実践</p>	<p>市内一斉気温測定、環境家計簿の配布、緑のカーテンによるCO2削減対策の推進、岡谷こどもエコクラブによる環境学習等により環境保全に対する市民意識の高揚を図った。</p>	<p>継続実施</p>	<p>「環境市民会議おかや」等の各種団体や市民との協働により環境保全を更に推進する。</p>	<p>環境課</p>
<p>ヒシ除去体験事業</p>	<p>諏訪湖の水質汚濁防止及び浄化を目的に、市民、事業者、行政が連携して実施した。また、岡谷こどもエコクラブの活動において、高学年を対象に実施した。 ヒシ除去体験事業（7/8実施） 参加者：63名 除去量：約1t 岡谷こどもエコクラブ（7/15実施） 参加者：28名 除去量：約1t</p>	<p>継続実施</p>	<p>諏訪湖の水質汚濁防止のため、各種団体等と協働で、今後も継続して行っていきたい。 また、岡谷こどもエコクラブでの活動を継続し、子どものころから諏訪湖の環境について考える機会としたい。</p>	<p>環境課</p>

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和5年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
アレチウリ駆除	アレチウリ駆除活動に必要な消耗品を2団体に支給し、市民の駆除意識の高揚を図った。	継続実施	河川敷等に繁殖するアレチウリの駆除について、市民・学校・各区・事業所・その他ボランティア団体等による自主的な取り組みなどをお願いしていく。	環境課
おかやエコフェスタ	<p>環境市民会議おかやと岡谷市の協働により、おかやエコフェスタ2023をレイクウォーク岡谷で開催した。「はじめよう！身近にできるEco活動～ゼロカーボンシティの実現に向けて～」をメインテーマとして、電気自動車や蓄電池、電気自動車充放電設備（V2H）の展示、自転車による発電体験、家庭でできる地球温暖化対策、資源物の分別に関するパネル等を展示したほか、レイクウォーク岡谷の店舗を回るエコクイズラリー等を行った。多くの方に来場いただき、これらの問題に対する意識を高めることができた。</p> <p>日時：5月15日～21日 会場：レイクウォーク岡谷 1階 レイクコートほか 参加者：約3,000名</p>	継続実施	<p>令和6年度は「水とつながるエコライフ」をテーマとし、水素自動車や水力発電の仕組みを解説するジオラマ、水循環に関する啓発ビデオの放映に加え、店内各店舗を巡るクイズラリーなどレイクウォーク岡谷と一体的なイベントとして開催予定。</p> <p>引き続き各種団体、事業所、学校等と連携し、環境啓発を行っていく。</p>	環境課
ゼロカーボン普及啓発事業	<p>2050年ゼロカーボンの達成を目指し、「エコドライブ推進事業所登録事業」「環境教育コーディネーター事業」等で構成される「ゼロカーボン普及啓発事業」を実施した。</p> <p>○エコドライブ推進事業所登録事業 エコドライブを推進する事業所を登録することにより、排気ガスを抑制し、二酸化炭素排出量を削減する。 登録事業所数 延べ51団体</p>	継続実施	<p>2050年ゼロカーボンの実現をめざし、今後も市民、事業者と連携し地球温暖化対策を行うよう、各事業への参加を広く呼び掛ける。</p> <p>なお、緑のカーテンコンテストと地球温暖化防止川柳は隔年で交互に実施しているが、令和6年度は緑のカーテンコンテストを、令和7年度は地球温暖化防止川柳を実施する予定である。</p>	環境課

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和5年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
	<p>○環境教育コーディネート事業 教育現場における環境教育のニーズと、企業・団体等が有している環境教育に活用できる事業等を把握し、市がコーディネートすることによって、環境教育の促進を図る。 登録数 延べ13団体 実施回数 2回/年</p> <p>○「地球温暖化防止川柳」募集 募集期間：7月3日～9月29日 応募数：大人の部 116件 子どもの部 48件 受賞作品については、公共施設、商業施設等において巡回展示し、多くの方にご覧いただくとともに、学校等に受賞作品をまとめたポスターを掲示した。</p> <p>○地球温暖化防止セミナー 地球温暖化に対する知識や対策などを学ぶため、市民向けのセミナーを開催した。 開催日：令和6年1月13日 会場：カノラホール小ホール 講師：(株)ダイワテック 代表取締役 和田 保守氏 演題：一般住宅への再生可能エネルギー ～地中熱～の利用 参加者：約80名</p> <p>○岡谷太鼓まつり会場でのPR活動 岡谷太鼓まつり会場の分別ステーションにてごみの分別説明を行い、ごみ減量とごみの分別を推進するとともに、燃やすごみの削減による二酸化炭素排出量削減をPRし、市民の皆さんの意識向上に努めた。 併せてイルフプラザ1階に地球温暖化問題の啓発パネル等を設置した。</p>			

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和5年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
住宅用再エネ設備等導入促進事業	<p>2050年カーボンニュートラルの達成に向け、家庭部門における二酸化炭素排出量を削減するため、下記の補助金を交付した。</p> <p>○蓄電システム導入補助金 太陽光発電システムの導入を促進するとともに、電力の自家消費率を高めるため、蓄電システムの導入に対する補助金を交付した。 ・申請件数：35件（補助額：3,500,000円）</p> <p>○電気自動車充放電設備（V2H）導入補助金 電気自動車等の普及を促進するとともに、家庭でのエネルギー循環の効率を高めるため、令和5年度より電気自動車充放電設備（V2H）の導入に対する補助金を交付した。 ・申請件数：3件（補助額：300,000円）</p>	継続実施	<p>蓄電システム、電気自動車等の普及を図るとともに、太陽光などの再生可能エネルギー由来の電気を使用することにより、脱炭素型ライフスタイルへの転換を促進するため、令和6年度も継続して補助を行う。</p> <p>○蓄電システム導入補助金 予算額：3,500,000円</p> <p>○電気自動車充放電設備（V2H）導入補助金 予算額：1,500,000円</p>	環境課
燃やす・埋立ごみの減量化と資源化推進	<p>前年度と比較し、燃やすごみは3.2%の減、埋立ごみは9.7%の減となった。リサイクル率は13.5%、市民1人1日当たりのごみ量は、今まで最も少ない685.5gとなっている。</p>	継続実施	<p>市民向けに”わかりやすい”ごみの出し方や分け方のPRに取り組み、さらなるごみの減量化と資源化を図っていきたい。</p>	環境課
諏訪湖と河川の清掃	<p>ボランティア団体及び衛生自治会との協働により、諏訪湖と河川等の清掃を実施した。</p> <p>参加人数 5/28 諏訪湖及び河川一斉清掃：約1,000名 6月中 岡谷市を美しくする月間（河川や公園の清掃） ：約1,500名 10/15 諏訪湖周一斉清掃：雨天中止</p>	継続実施	<p>美しい環境を守り、住みよいまちづくりを推進するため、一斉清掃等の清掃美化活動を実施する。大勢の市民等に参加していただくとともに、日頃から地域環境の美化を心掛けていただきたい。</p>	環境課

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和5年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
サンデーリサイクル事業	<p>市民の利便性と資源物リサイクルの推進を図るため、関係団体や事業者の協力で、奇数月の最終日曜日に市内スーパー駐車場で資源物の回収を行った。</p> <p>開催数 6回 資源物回収量 8,700 kg（硬質プラを除く）</p>	継続実施	<p>関係団体・事業者との協働により、資源物回収事業を実施する。</p> <p>令和6年度は年6回開催（隔月奇数月）し、硬質プラスチック試験回収を同時開催とする。</p> <p>正しい分別によるごみの減量化と資源化に協力していただきたい。</p>	環境課
硬質プラスチック試験回収事業	<p>燃やすごみとなる硬質プラスチックのリサイクルを図るため、サンデーリサイクルデー事業に合わせて市民が無料で持込める試験回収を実施した。</p> <p>開催数 6回 回収量 10,540 kg</p>	継続実施	<p>事業者等との協働により、サンデーリサイクル事業に併せ、硬質プラスチックの試験回収を実施する。</p> <p>プラスチック資源循環促進法に準拠した本格的な分別収集に向け、排出状況や処理方法の検証を行う。</p>	環境課
ごみ減量啓発推進事業	<p>ごみの減量化と資源化を推進するため、子どもや市民に向けた啓発の一環として、市内小学校の4年生を対象に、諏訪湖周クリーンセンター等の見学、おかや3R（スリーアール）探検隊、おかやエコフェスタ2023で、わかりやすい！ごみ・リサイクル動画の放映、パネル展示、リサイクルに関する実物の展示などを実施し、各種の啓発活動を行った。</p>	継続実施	<p>諏訪湖周クリーンセンター等の見学を実施するほか、市内の保育園児へ向け、食べ残しやごみの減量などを呼び掛ける取組を実施する。</p>	環境課

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和5年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
岡谷市避難行動要支援者避難支援事業	<p>各区、民生委員の協力により、岡谷市災害時要援護者避難支援プランに基づき全市的に避難行動要支援者避難支援体制づくりを開始し、関係機関で避難行動要支援者登録制度に登録している者の最新の情報の共有を図った。</p> <p>また災害時における円滑な避難支援を行なう為、統合型GISにより区内（町内）の要援護者の位置情報をマップ化し、各区、民生委員へ配布した。</p> <p>さらに岡谷市地域福祉ネットワーク会議及び岡谷市自主防災組織連絡協議会において避難行動要支援者登録制度の研修会を実施し、制度の周知を図った。また、You Tubeにて「岡谷市防災ガイド」の案内と合わせて制度周知の動画配信を行った。</p>	継続実施	<p>各区に対して避難行動要支援者台帳の最新情報を提供するとともに、各区の実情に合わせた避難行動要支援者避難支援体制づくりをお願いしていく。</p>	<p>社会福祉課 介護福祉課 危機管理室 消防課 秘書広報課</p>
要援護高齢者等の地域での見守り	<p>緊急時対応のため、民生児童委員を通じ、高齢者台帳を整備し、各地区の協力員による見守り安心ネットワーク事業を実施した。</p> <p>また、自宅を訪れる機会の多い民間事業者の協力を得て、ひとり暮らし高齢者等の安否確認を実施した。</p> <p>見守り安心ネットワーク登録者数 1,360人 あったか見守りネットワーク協定事業者数 23社</p>	継続実施	<p>普段の生活の中での見守りを行い、対象者宅の緊急事態の発生時には民生児童委員や市等に速やかに連絡をいただくとともに、引き続き要援護高齢者の見守りを実践するようお願いしていく。</p>	介護福祉課
地域リハビリテーション活動支援事業	<p>地域で、運動を中心とした介護予防の取り組みを実施している住民主体のグループに対し、リハビリテーション専門職等の派遣や相談等の活動支援を行った。</p> <p>参加グループ数：8グループ 登録人数：77人</p>	継続実施	<p>市主催の介護予防教室参加者や、地域で趣味等のグループ活動に参加している方々に周知を行い、事業を活用した介護予防の取り組みにつなげる。</p>	介護福祉課

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和5年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
地域介護予防活動支援事業	<p>各地区の高齢者の介護予防のための生きがいデイサービスについて、地区活動援助員とボランティアに協力していただき、実施した。</p> <p>地区活動援助員 77人 ボランティア参加延べ人数 1,681人</p>	継続実施	地区活動援助員やボランティアへ協力をお願いし、高齢者の介護予防に努めていく。	介護福祉課
保育園園舎清掃、除草等整備	<p>保育園敷地内の環境整備等について、保護者に協力していただき実施した。</p> <p>・回数 延べ29回</p>	継続実施	児童が気持ちよく保育園生活が送れるよう、保護者の方と協議しながら、協力が得られる範囲でお願いしたい。	子ども課
保育園通園路及び園内、保護者送迎用駐車場の除雪事業	<p>保育園の通園路等の除雪を保護者に協力していただき実施した。</p> <p>・回数 延べ25回</p>	継続実施	児童の安全確保のため、引き続き除雪の協力をお願いしたい。	子ども課
「こどものくに」事業へのボランティアの参加	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもとの遊びでの関わりや、見守り。 ・「ちいさいおはなしたまご」で毎週土曜日、ボランティアによる読み聞かせ。(25回延べ436人) ・「大きなおはなしたまご」毎月第3金曜日に行ない、読み聞かせ、パネルシアター、手遊び、ピアノ演奏など。(12回延べ387人) ・こどものくにの利用者OGによる季節のミニコンサート。(44組) 	継続実施	今後も継続して実施していきたい。	子ども課

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和5年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
保健委員会活動	<p>地域の健康づくりの核となる保健委員会が中心となり、市民一人ひとりが健康のことを考え、健康づくりを実践していけるように、各種講座等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> いきいき健康学習 回数 延べ341回 参加人数 延べ4,921人 	継続実施	<p>常日頃より自分の健康に関心を持ち、「自分の健康は自分で作り守る」大切さについて地域で声をかけあい、健康意識を高めていく。</p> <p>市の健康診査の周知や健康に関する事業への参加、健康に関する情報の周知啓発等を、広く区民、市民に声かけをしていく。</p>	健康推進課
食生活改善推進協議会活動	<p>「私達の健康は私達の手で」を合言葉に、地域の食生活改善を推進し、健康増進、食育を中心とした活動を行った。</p> <p>調理実習を含む学習会を再開した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習会、理事会等：回数 23回 参加人数 延べ225人 健康づくりの周知・啓発：回数 19回 参加人数 延べ480人 食改レシピの提供：回数 6回 	継続実施	<p>市民一人ひとりが健全な食生活を実践していけるよう、食を通じた健康づくりや食育を推進するため、会員を増やすとともに、地域における食生活改善活動の担い手として、活動の継続実施をお願いしたい。</p>	健康推進課
シルキーバス、スワンバスの停留所の雪かき協力事業	<p>積雪・凍結等により、のべ6日間停車できないバス停があったため、市民の方々の協力のもと停留所の運休の札かけや雪かきを行った。</p>	継続実施	<p>積雪時、地域住民による除雪作業の際にバス停留所の除雪をあわせて行っていただきたい。</p> <p>又、運休時の札かけをお願いしたい。</p>	商業観光課
シルクフェア in おかや	<p>蚕糸博物館（シルクファクトおかや）をメイン会場に、市内に点在する民間を含めた製糸関連施設や地元地域の皆さんと協力・連携しシルクフェアを開催した。新型コロナウイルス感染症の影響で中止が続き4年ぶりの開催となったが、旧岡谷市役所庁舎の開放など新しいイベントにも取り組み、市内外より多くの方に来場いただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年4月29日 	継続実施	<p>引き続き、蚕糸業関係者で組織する実行委員会主導の元、市内の製糸関連施設等の資源を活かし、企業等の協力を得て、開催に向けて実施していく。</p>	ブランド推進室 (蚕糸博物館)

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和5年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
日本絹文化フォーラム	<p>全国各地よりシルクに関わる方々が集い、絹文化に関する講演や情報交換を行う「日本絹文化フォーラム2023」を、市内のシルク関連団体により組織された実行委員会により、12月9日（土）にカノラホール小ホールで開催をした。（約130人が来場）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本講演「きものという農業」 ・若手養蚕家の活動事例報告 ・パネルディスカッション「きもの礎 養蚕の未来を考える」 	継続実施	引き続き、実行委員会を中心に関係者の協力をいただきながら、新型コロナウイルス感染状況を確認しながら、岡谷を訪れるお客様を迎えられるよう、開催に向けて実施していく。	ブランド推進室 （蚕糸博物館）
サポートファーム事業 （研修農園コース）	<p>農業に関心のある方を対象に、野菜づくりの基礎が習得できる研修農園を開設し、5組12人が指導員の指導を受けながら、自分の区画で栽培体験を行った。</p> <p>4月～10月の間に、14回の講習会を実施し、23種類の野菜を栽培した。</p>	継続実施	<p>研修終了後の受講者に斡旋した市民農園は契約期間があるため、その後は「遊休農地貸借促進事業」を活用して「農地バンク」にある農地を紹介し、貸借が成立すれば耕作を開始してもらう。</p> <p>徐々に耕作者を増やし、地産地消・遊休農地解消・担い手の確保につなげていく。</p>	農林水産課
都市公園、緑地等の管理	都市公園、児童遊園等について、各区において巡視、除草作業等の全般的な管理をしていただいた。	継続実施	都市公園緑地等について、区沿線住民に除草、清掃等をお願いし、市民参加による管理を推進していく。	土木課
「除雪マニュアル」内の道路除雪	区に除雪への協力内容を説明し、雪かきや塩カル散布を依頼した。	継続実施	行政が実施する除雪には限界があり、行政で対処できない生活道路等は、市民や事業者の組織的な参加と協力をお願いし、地域ぐるみの除雪を促進する。	土木課

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和5年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
生活道路の側溝等の泥上げ	側溝浚渫土砂等運搬では、10地区 延べ17回にわたり実施し、側溝等の溢水防止に努めていただいた。 (西堀区、花岡区、上浜区、小井川区、新倉区、三沢区、東堀区、新屋敷区、小尾口区、横川区)	継続実施	道路環境を良好に保持するため、市民参加により日常生活にかかわりを持つ地区内道路の清掃を実施する。	土木課
ふれあいたいむ	ふれあいたいむ推進旬間 令和5年5月22日～5月31日 令和5年10月18日～10月27日 ・春と秋にふれあいたいむ推進旬間を設け、広報おかや及び新聞等により事業内容をPRし、市民のより一層の参加に努めた。 ・春季推進旬間には、市長及び教育委員が児童生徒の登校状況を見守り、あいさつをしながらコミュニケーションを図ったり、常に見守り活動をしていただいている地域の人達に感謝と激励を行った。	継続実施	児童生徒が登校する午前7時から8時まで、下校する午後3時から5時までの時間帯に、地域の住民の方々に通学路を中心として散歩、ジョギング、清掃などを行っていただき、子どもたちとあいさつを交わしながらコミュニケーションを図り、不審者や交通事故等から子どもたちの安全を守っていただく。 地域の見守りボランティアが固定化している傾向にあるため、新しいボランティア人材の参画を図りたい。	教育総務課
放課後子どもの居場所づくり事業	市内全7小学校で、全ての児童を対象に、放課後に学校施設を活用して子どもたちの安全・安心な居場所を設け、地域住民の知識や教養を伝える交流活動等を実施することにより、地域社会の中で子どもたちが心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進した。 ・回数：100回 ・人数：運営スタッフ 162人	継続実施	事業の企画・実施に主体的に参画してもらうことにより、参画する地域住民の方々の生き甲斐にもつながるため、継続的に事業に関わってもらえる人材の確保に努める。	放課後子どもの居場所づくり事業

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和5年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
小中学校通学路等の除雪、構内整備	通学路等の除雪を小中学校 PTA で実施した。	継続実施	これからは地域に開かれた学校づくりを進めていくことが重要となってくるため、岡谷版コミュニティスクールを推進し、学校支援ボランティアの充実を図っていきたい。	教育総務課
中学生学童 WORKWORK 体験事業	夏休み期間中に、市内全4中学校の生徒を対象に、学童クラブでの職業体験を実施した。 ・期間：令和5年7月27日～8月4日 ・人数：申込27人、受入れ25人（119時間）	継続実施	中学生が自主的な活動の中で多くの人と関わることにより、自分の将来を見つめる機会として、引き続き夏休み期間に実施する。	教育総務課
岡谷子ども未来塾事業	市内全4中学校で、苦手科目の解消や勉強の習慣づけをしたい中学2年生を対象に、教員OBや地域住民などが講師となり、各中学校のパソコン教室の学習支援ソフトを活用して、英語・数学の学習サポートを行った。また、小学5年生を対象に、夏休み子ども未来塾を実施し、算数の学習サポートを行った。 ・回数：54回（夏休み子ども未来塾 14回） ・人数：学習支援員10人	継続実施	事業の企画・実施に主体的に参画してもらうことにより、参画する地域住民の方々の生き甲斐にもつながるため、継続的に事業に関わってもらえる人材の確保に努める。	教育総務課
学びのおかやサポート事業	地域の教育力を学校教育、社会教育、社会体育の場で活用するため、ボランティア名簿登録者を派遣したほか、広くボランティアの参画を進めた。 ・加入者数 254人	継続実施	小中学校での総合的な学習の時間・クラブ活動・読み聞かせ・地域パトロール・校舎の消毒作業、図書館での活動などへのボランティア参画を依頼する。 また、マナビスタッフとして登録してもらうことにより、市民ボランティアとして幅広い活動につなげる。	生涯学習課 （カルチャー）

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和5年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
読書普及活動事業	<p>図書館に係わる読書活動ボランティア団体である「おはなしいすきポポーの木」を中心に、読書普及活動推進のための読み聞かせ講座及び図書館における行事での読み聞かせ等を実施した。</p> <p>また、一般業務ボランティアは月末資料整理日や特別整理期間において書架整理、本の装備を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読書活動ボランティア 延べ73人 ・一般業務ボランティア 延べ12人 	継続実施	<p>「第3次岡谷市子ども読書活動推進計画」に基づく各施策の参画及び読書活動ボランティア団体による絵本作家などの講演会、団体・個人相互の情報交換、スキルアップ研修などを行っていただき、モチベーションの向上と会員の確保に繋げていただく。一般業務ボランティアについても随時募集し、装備や配架等に関する講習を行い、拡充やスキルアップを図る。</p>	生涯学習課 (図書館)
文化財活用事業	<p>文化の日や子供の日に際して、文化財を活用した市の事業においてボランティアの協力を求め、旧林家住宅及び旧渡辺家住宅でイベントを行った。また発掘調査出土品の整理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延べ103人 	継続実施	<p>文化財を活用した事業を行いその説明・案内や発掘調査出土品整理事業に市民ボランティアの協力を求めていく。</p>	生涯学習課 (美術考古館)
考古展示解説ボランティアガイド	<p>休日の午前中 考古展示のボランティアガイドとして林賢先生にご来館いただき、必要に応じて、考古展示の解説を実施している。</p>	継続実施	<p>展示物への理解を深めるために効果的であり、引き続きお願いしてまいりたい。</p>	生涯学習課 (美術考古館)
スポーツ施設環境整備事業	<p>岡谷市スポーツ協会の呼びかけにより、利用団体による市民総合体育館敷地、体育館内、庭球場の清掃や除草作業を1回行った。</p> <p>球場、川岸スポーツ広場については、施設整備に必要なグラウンド内側溝の土砂あげを利用団体の協力を得て、1回ずつ行った。</p> <p>スケートボード場は、無償貸与により施設を利用している団体により、除草作業、落葉拾いなどが、随時、実施された。</p>	継続実施	<p>現在の取り組みを継続していくとともに、利用団体等にさらなる協力を依頼し、環境整備の拡大を図っていく。</p>	スポーツ振興課

◆調査票⑤ 市民総参加による事業（市民の皆さんと市との協働による事業）の実施状況

事業名	令和5年度の実施状況	今後の取組、協力していただきたいこと		担当課
スポーツ振興事業	<p>市主催の大会と教室の多くは、岡谷市スポーツ協会に業務委託し、当協会に加盟するスポーツ団体が主管となり、各種大会、教室を実施している。</p> <p>大会は、主管スポーツ団体の協会員が役員、審判、運営等を務め、教室についても、主管スポーツ団体の協会員が講師となり、受講者を指導している。</p> <p>いずれのスポーツ団体も、協会員の多くは、市民であり、協会員の協力あってこそ、大会、教室が実施できている実態がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市主催 47 大会実施(11 大会中止) ・市主催教室 17 教室(1 教室中止) ・ファミリースポーツプログラム 5 種目 実施 (バスケットボール、バドミントン、軟式野球、サッカー、卓球) 	継続実施	<p>岡谷市主催の大会と教室は、参加者、受講者の多くが市民であり、また、運営、指導者側もスポーツ団体の加盟者である市民であることから、お互いが、関わりを持つことになる。</p> <p>参加者、サポート両者ともに、大勢の参加者を募ることを依頼していきたい。</p>	スポーツ振興課
岡谷市バレーボールのまちづくり実行委員会	<p>本実行委員会は、岡谷市バレーボール協会はじめ、市内中学校と高校のバレーボール部顧問、ジュニアバレーボールチームに所属する保護者など、市民を中心としたメンバーで構成されている。</p> <p>令和5年度は、実行委員会1回と役員会1回を行うとともに、実行委員会事業である第22回岡谷カップ・フレンドシップバレーボール大会の4部門4大会を開催した。</p> <p>また、VC長野トライデンツの選手や岡谷工業高校の生徒及び元VリーガーのOBを講師に招き、小中学生を対象としたバレーボールイベントを2回開催した。</p> <p>さらには、実行委員であるバレーボール協会が主体となり、年間を通じて中学生男女ジュニア選手の育成、支援を行った。</p>	継続実施	<p>各事業の実施にあたっては、引き続き企画、運営等について、市民を中心とした実行委員に協力を依頼していく。</p> <p>なお、当実行委員会は、これまでの長期間にわたる精力的な活動により、一定の役目を果たしたことを踏まえ、実行委員会及び現事業の今後の在り方を検討していく必要がある。</p> <p>検討を進めるにあたって、今後、どのようにするのがよいのかを、実行委員も一緒になって進めていってもらうよう依頼していく。</p>	スポーツ振興課

◆調査票⑥ その他の取組状況

事業名等	開催時期	開催場所等	参加者数等	主な内容等	担当課
市民提案ボックス (市長への手紙)	通年	市内11箇所	—	市民だれもが市長に提言できる「市民提案ボックス」を常設したほか、ホームページから市民の意見・要望等を取り入れた。 ・提案ボックス：52件 ・ホームページからの意見、要望、質問：288件 (内訳：市長Eメール23件、各課宛265件)	秘書広報課
市政懇談会	(放送期間) 令和6年2月15日・16日・19日・22日・23日	市内5箇所	248名	テーマ「令和6年度 重点施策」	秘書広報課
男女共同参画に関する市民アンケート調査	令和5年8月18日～ 令和5年9月20日	郵送	市内在住の満18歳以上の男女1,000人 (無作為) 回答者：475人 回答率47.5%	市民の男女共同参画に対する考え方の傾向を把握し、これまでに実施した調査結果をもとに、市民のいきの推進を考察するため、実施した。	地域創生推進課
男女共同参画おみや市民のつどい	令和6年2月3日	カノラホール 小ホール	約100人	男女共同参画社会の実現に向けて、市民との協働による意識啓発を行うため、実行委員会の企画立案・運営による講演会等を実施した。 ①講演会「アンコンシャスバイアスってなんだろう?!」 ～一人ひとりがイキイキと活躍するために～ 講師：アンコンシャスバイアス研究所 理事 杉本美晴さん ②女性団体交流展示、販売	地域創生推進課
「男女共同参画社会づくり」ポスターコンクール、作品展示	【募集】 令和5年8月25日まで 【表彰】 令和5年10月20日 【展示】 令和5年11月17日～ 令和5年11月30日	【展示場所】 カルチャーセンター	応募数：43点 (小学生41点) (中学生2点)	子どもの頃から男女共同参画社会への理解と関心を深めてもらうため、教育委員会、男女共同参画推進市民の会と共催で、「男女共同参画社会づくり」をテーマとするポスターコンクールと応募作品の展示を行った。(対象：小学5年生～中学3年生)	地域創生推進課

◆調査票⑥ その他の取組状況

事業名等	開催時期	開催場所等	参加者数等	主な内容等	担当課
災害パネル展	令和5年7月14日～ 令和5年7月21日	イルフプラザ 1階	—	平成18年7月の豪雨災害の記憶を風化させることなく、いつ起こるか分からない災害に備え、市民一人ひとりの防災・減災意識を向上するため、豪雨災害のパネル展を実施した。	危機管理室
防災・減災関連図書コーナー	令和5年7月1日～ 令和5年7月27日	図書館	—	図書館と連携し、テーマBOOKS「忘れまじ豪雨災害」のもと防災関連特設図書コーナー（約80冊）を設置し、市民の防災・減災意識の高揚を図った。	危機管理室
岡谷市防災ガイド説明会等	通年	行政区 ほか	【中村区】 20名 【他出前講座】 14回開催 505名	令和2年2月改訂し、全戸配布した「岡谷市防災ガイド」の説明会等を未実施の行政区や出前講座などで開催し、防災・減災意識をさらに高め、知識を身につけるなど、市域全体の防災力・減災力の向上や醸成を図った。なお、R5年度をもって市内21区への説明が完了した。	危機管理室
「食を通じた健康づくりパネル展」	令和5年8月19日～ 令和5年8月30日	おかや総合福祉センター 1階ロビー 201 研修室	—	「高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施事業」として、高齢者のフレイル予防、岡谷市のフレイル予防に関する事業の紹介を展示するとともに、栄養士会諏岡支部、看護協会諏訪支部と連携し、展示期間中の2日間、健康相談を実施した。（健康相談：8月21日16人、29日21人 合計37人）	健康推進課
水道週間におけるPR活動	令和5年6月1日～ 令和5年6月7日	市役所 1階ロビー 水道課 3支所	—	水道週間にあわせ、水道事業の取組及び令和5年度災害時に市で行った応急給水活動（静岡市・石川県輪島市）をパネル展示し、水道についての理解を図った。また、水道週間の標語が入ったポケットティッシュを水道課窓口及び3支所窓口に掲げ置いて配布し、水道週間のPRを行った。	水道課